

【年頭挨拶】 こんにちは川上です。あけてから大分たちましたね。スケラボは早速活動中です。良いパフォーマンスをお送りして、刺激ある生活を過ごす手伝いをしていきますので、よろしくお願ひいたします。今年もひとつご風属に。

# 新春のヤツトナ!

スケラボ始めは13日のラクーンで

2017年はじめの公演は、なんと、狂言。伝統芸能はちょっと難しそう? まあその言わずに、ぜひ気軽に越してください。狂言は、能の幕間に演じられる滑稽劇(コメディ)。つまり、感動ドラマの著休めとしてのお笑いライブです。

演じてくださるの、大感流狂言師の茂山重司さんと島田洋海さん。茂山さんは語学が堪能で、NHKの語学番組にレギュラー出演されていたほど。バイリンガル公演を行ったり、新作狂言を作られたりと、役者だけでなく演出家としても活動されています。すげえ人來るぞ!

公演だけでなく、狂言の基本を楽しく学べるワークショップも同時開催いたします。お子さんの伝統芸能鑑賞デビューにもぴったり!

スケラボが、何も無いラクーン8階にだけやって狂言舞台を作り出すのにも注目!

1/13(金) 18時30分~21時  
会場: 沼津ラクーン8階



## 25日は絵解きで美術史

「絵画の技法実験室」として、2回にわけて、エッグテンペラによる描画演習を行います。

第一回は下地づくりです。

参加費: 材料費として1,000円+フンドリンク

会場: カフェ・ラクーン(沼津市南本町13-30)

## ダンスと子供の2月

2月のスケラボはちよっと趣向を変えて議論の場。「白熱ダンス教室」と題し、子供とダンスのハッピーな出会い方について、ワークショップとトークセッションを三島で行います。

## アフター♥おっぱい

「おっぱいの美術史」。たくさんの方のご来場誠にありがとうございました。

トトは哺乳類です。みんな赤ちゃんの時にはお母さんのおっぱいを飲みます。そんな身近なおっぱいですが、まじまじと見る機会はありませんか?

今回の企画は、絵の中に描かれたおっぱいや写真家が捉えたおっぱいについて知ること、これま

## 出会い頭を大切にする方法

私には2人の息子がいて、もうすぐ4歳の兄は、初めて生で見た舞台芸術が全身白塗りの松岡大さんの舞踏、初めて覚えた美術作品が「絵解きで美術史」で見たフェルメールの《真珠の耳飾りの少女》。もちろん親に連れられて、その場にいただけなのですが、それなりに子供の心にヒットしているように

ダンスワークショップは、どこでも踊ることで定評のある山猫団の長井江里奈さんが先生。親子で楽しむ初めてのダンスと、かっこいい踊りを追求するちよっと大きい子向けコースをご用意します。

その後は、ダンスと教育についてのトークです。今、小中学校で必修になっているダンス。

では違った角度でおっぱいを見つめる機会になったのではないのでしょうか。

また、ヌードデッサンでモデルさんの裸を見つめる。これもふだんの生活にはない非日常的な体験です。

おっぱいは豊かさの象徴であると言われていますが、おっぱいについての様々なアプローチを通じて皆さんに幸せな気持ちになっていただけたら嬉しく思います。(住康平)

同世代の多くの子と同じように、踊ることが好きな息子。でも運動はあんまり得意ではないみたい。美術は教えられるけど、踊りは、ダンス教室に行ったらいいのかな? でも、せっかくなの舞踏との衝撃の出会いを殺さないような形で踊りの表現力を伸ばしたいな、どうしたらいいだろう。

そんな親心? から企画したのです。

2/25 Sat.  
13:30-16:00  
Mishima YuYu Hall

## 仲間を増やしたい

スケイル・ラボラトリーでは、手伝ってくださる仲間を募集しております。舞台制作はもちろんのこと、力仕事、接客、広報、ロビー活動、調略など、得意な部分、興味のあることで手を貸していただければ嬉しいですよ。info@scalelabo.jp へ。

が2月の「白熱ダンス教室」です。美術でも音楽でも身体表現でも、楽しめるようになるために大事なものは、たくさん見る(聴く)こと、たくさん練習することです。どの分野でもいろいろ、自分の気持ちを言葉以外で表現すること、別の誰かの表現を感じて力を伸ばして欲しいなと思っています。(マッドテナグイス)

Scale Laboratory のイベントへのお申し込み・お問い合わせは、info@scalelabo.jp まで。Facebook もやっています。みなさんはFacebook されていますか? イベントの感想なんかもいただけたらとても嬉しいですよ。ここに掲載させていただいたかま...